

## 当院で腹腔鏡下肝切除術をうけた方へ

当院では「腹腔鏡下肝切除術の治療成績に関する多施設共同研究」へ参加しています。この研究は大阪市立大学大学院肝胆膵外科講座が中心となって全国規模で行われる研究です。

### 【対象となる方】

2010年1月1日より2014年12月31日までの間に当院で腹腔鏡下肝切除術を施行された方。

### 【研究の意義・目的】

多施設共同研究によって腹腔鏡下肝切除術を施行した症例の臨床病理学的因子や術中因子から術後治療成績を検討し、腹腔鏡下肝切除術のさらなる安全性の向上を目指します。

### 【研究の方法】

この研究は、厚生労働省の「疫学研究の倫理指針」を守り、倫理委員会の承認のうえ実施されます。これまでの診療でカルテに記録されている血液検査や画像検査結果、手術記録などのデータを大阪市立大学に送ることになります。データの中には個人を特定できる情報は含まれません。送られた情報は、事務局が責任をもって管理し集計します。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

### 【予想される利益と不利益】

腹腔鏡下肝切除術は標準治療として普及しています。本研究は日常診療による観察研究であり、患者さんに直接の利益は生じません。研究成果により腹腔鏡下肝切除のさらなる安全性の向上への指針を確立することが期待されます。研究結果は個人が特定できない形式で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと保存されますが、予期できない理由により個人情報漏洩する危険性があります。ただし、万が一個人情報漏洩した場合でも個人が特定されない形式でデータ管理をします。

### 【研究参加の自由と同意撤回の自由】

この研究のためにご自分のデータを使用してほしくない場合は2015年9月末までに主治医にお伝えいただくか、下記の研究事務局までご連絡ください。この研究への参加はあくまで自由意志によるものであり、不参加を申し出ても今後の治療などにおいて一切不利益を被ることはありません。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

### 【研究機関名】

石川県立中央病院 消化器外科

### 【問い合わせ先】

住所：石川県金沢市鞍月東2-1

石川県立中央病院 消化器外科 医長 北村 祥貴